

仮定の微熱 “kq Duo” 11/21～24に開催決定!!

報道関係者各位

仮定の微熱は、呼吸のパフォーマンス“kq”を2人同時に上演する＝“kq Duo”を11月21日(金)～24日(祝月)、西国分寺のスタジオ、ユングラにて開催する。

第21回AAF戯曲賞最終審査会ノミネート、第14回せんがわ劇場演劇コンクールでの上演などの経歴を持つ“kq”は、2019年から佐々木すーじんが取り組む「呼吸による音楽」を実践する上演であり、呼吸音の指示テキストとイラスト、抽象的な物語で構成された譜面である。

“kq”執筆者であり仮定の微熱メンバーの佐々木すーじん、青年団で活躍する田崎小春、山水画の画家である清水めぐ美、全く違った来歴を持つ三人が“kq”における「息づかい」を各々の解釈で実演し交錯する。

“kq”ダイジェスト (Youtube) https://youtu.be/AYC_JkHEVJ0?si=VzWnZcmLtC0dOOeZ

開演時間

2025年11月
21日(金)19:30
22日(土)13:00* / 18:00
23日(日)11:00*☆ / 15:00◆ / 19:30◆
24日(祝月)11:00*★ / 15:00*

*「鑑賞マナーがゆるい回」になります。
☆佐々木と田崎による上演回になります。
★佐々木と清水による上演回になります。
◆ライブレコーディング実施回になります。

「鑑賞マナーがゆるい回」...
静かな環境での鑑賞に障害や難しさのある方、
未就学児をお連れの方にお勧めしている回になります。

ライブレコーディング実施回...
“kq Duo”上演記録をCD付ZINEとして制作中
(2026年4月発売開始予定)、そのための
公開録音を行います。

クレジット

共作・出演 田崎小春 (青年団／melomys)
共作・出演 清水めぐ美
原案・共作・出演 佐々木すーじん
協力 ユングラ 萩谷早枝子のべちゃん (仮定の微熱)
企画制作・主催 仮定の微熱

会場 ユングラ <https://kamimuramegumi.info/studio-yungura/>
JR中央線・武蔵野線 西国分寺駅より徒歩8分
(国分寺市西元町2-17-11コーポ富士307)

料金

前売一般 3,000円
前売-U25 2,200円 (25歳以下、要身分証)
前売-手帳割引 1,000円 (要障害者手帳)
当日 3,500円
18才以下 無料
全チケット別途1ドリンク必須
応援チケット6,000円 (ドリンク込、記録写真添付したお礼メール付)
当日現金精算 & paypay可

ご予約フォーム (予約受付開始 9/23)
https://kamimuramegumi.info/yungura_access/

本件に関するお問い合わせ先

仮定の微熱 <https://slightfever2023.wixsite.com/my-site>

MAIL slight.fever2023@gmail.com (担当 佐々木)

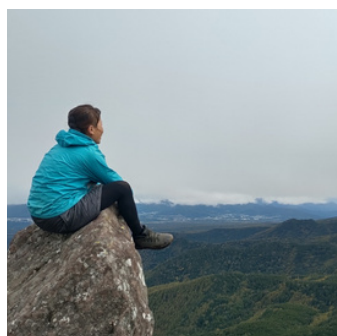
アーティスト プロフィール



撮影 コムラマイ

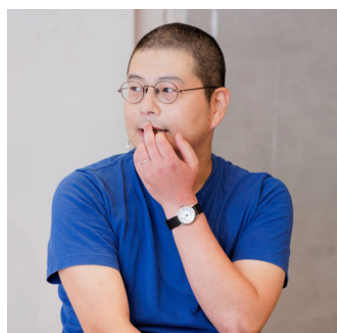
田崎小春（青年団／melomys）

福岡県出身。パフォーマー。2021年4月に劇団青年団に入団。年に一度ほど活動している自身のユニットmelomysでは言葉を書いたり演出も行う。主な出演は、青年団『日本文学盛衰史』『S高原から』『阿房列車』『銀河鉄道の夜』、melomys『Dreame time』『present』。近年の外部出演では、お布団、Dr. Holiday Laboratory、アオガネの杜、下鴨車窓などがある。



清水めぐ美

親によると、2歳の頃から山に影響を受けていたらしい。京都日本画でのスケッチの重要性から現場に興味を持つ。宮古島 - 中国へ。中国書画と行為芸術に出会い、主に大陸内で制作発表。広東汕頭大学芸術学院などで短期講義。2016年帰国後、山水画や山岳信仰など、中国古典と東アジアの山に関する比較民俗学を通じ、存在についての思考を行っている。



撮影 前澤秀登

佐々木すーじん（仮定の微熱）

ギャル。音楽家／scscs代表。仮定の微熱メンバー。呼吸音で構成された譜面”kq”が第21回AAF戯曲賞（2021）最終審査会ノミネート、第14回せんがわ劇場演劇コンクール（2024）ファイナリストとして自身で”kq”を上演した。千代田芸術祭2014 山川冬樹賞受賞（scscsにて）。
<https://sasakisujin.blogspot.com/>

主催団体 沿革

仮定の微熱は、2023年結成された舞台芸術グループ。2024年8月仮定の微熱名義での初企画”kq”東京公演。同年11月”kq”大阪公演。2025年6月のべちゃん（制作補助）加入。2025年度は、11月に”kq Duo”を予定しているほか、10/31-11/3は佐々木ソロで”kq”東北ツアーを予定。



仮定の
微熱

[広報素材一式](#)

”kq”とは

けーきゅー。2019年から佐々木すーじんが取り組む「呼吸による音楽」プロジェクト。呼吸音の指示テキストとイラスト、抽象的な物語で構成された譜面。2021年、第21回AAF戯曲賞 最終審査会ノミネート。2022年、冊子とCDでプロダクト展開。2024年、第14回せんがわ劇場演劇コンクール本選にて上演。2025年、EPAD2025年度セクション作品アーカイブ採択。

仮定の微熱 ステートメント

私、佐々木すーじんは【生命の上演】を目指しています。

【生命の上演】とは、うつろう環境や心身のバランスの「ゆらぎ」のなかで、それらを取り込むように音や身体でつなぐ【生の関係性】を味わう体験を公にしていこうことです。

その上演で音や身体は、「認識すべきもの（理知的、論理的な...etc）」と「排除されるべきもの（ノイジー、曖昧な...etc）」をつなぐ媒体であり、立ち会う方々へ【関係性】への意識を促す触媒でもあります。

この世界で生きることは、自分以外の動機や目的、基準に合わせて走らされ続けているかのように感じています。

私たちは誰のゴールを目指しているのかもわからないまま、全力疾走する総体の部品や単位であることに馴致されてしまい、抗議や抵抗の手段もわからなくなっていました。

そのような状況を捉え直す糸口として、【生の関係性】に根差した体験は、生命を広く深く捉え直す上で重要になるのではないのでしょうか。

呼吸のパフォーマンスはその一端です。

誰もが自らの生命としてのリズムに則って生きられるように。

私は探求し続けます。

2025年9月19日

仮定の微熱 佐々木すーじん

“kq”上演履歴

2024年11月@オルタナキッチンOooze（大阪）

2024年8月@水性（中野）



今年の“kq”東京公演
上演後に観客とのトーク
セッションを実施
©前澤秀登

2024年5月 @せんがわ劇場（仙川）



せんがわ劇場演劇コンクールでの
上演
©青二才晃

2023年7月 @屋上（西日暮里）

2022年9月 @東北沢OTOOTO

2022年5月 @秋葉原CLUB GOODMAN

2022年4月 @Contarail（横浜）

2022年3月 初演@高円寺Fourth Floor II

ワークショップ

2023年5月『呼吸で音楽を創るワークショップ -“kq”を題材に《東京編》《横浜編》』

2023年7月『呼吸で音楽を創るワークショップ《西日暮里編》《横浜編》』

2023年10月『中高生向けワークショップ』

プロダクト

“kq” 冊子（B6判・60ページ・発行 2022年8月25日）

“kq” CD（プレス・発売開始 2022年4月28日）



取扱店舗

古書 防破堤（吉祥寺）、Amleteron（高円寺）、そぞろ書房（高円寺）、センイチブックス（仙川）書店 Eureka（町田）、vasistas（神保町）、コ本や（神楽坂）、機械書房（水道橋）、オルタナティブ掘っ立て小屋ナミイタ（横浜市青葉区）、つまずく本屋ホール（川越市）、Parallax Records（京都市）、100000トンアロートコ（京都市）